



お世話になります 紹介式

平成30年度のスタートにあたり、4月6日（金）に紹介式を行いました。今年度の教職員定期人事異動で本校に着任した方々を2、3年生に紹介しました。着任した方々は次の通りです。 <敬称略>

職名	氏名	教科等	前任校等
主幹教諭	野里	数学	侍浜中 昇任
教諭	及川	美術	水沢中
教諭	小田中	保体	江刺東中
教諭	本田	英語	日頃市中
教諭	千田	国語	大船渡一中
教諭	佐藤	英語	水沢中
教諭	岩本	国語	新採用
講師	高橋	理科	育休補充
講師	武田	英語	育休補充
講師	大石	英語	少人数加配
非常勤講師	高橋	特別支援員	
学校生活サポート	小山	保体	
学校生活サポート	櫻庭	社会	

どうぞよろしくお祈りします。紹介式では、着任された先生方からご挨拶を頂きました。また、生徒を代表して生徒会長藤澤さんから歓迎の言葉が述べられました。

第一学期始業式

7日（土）の午前に、平成30年度第一学期始業式を行いました。進級し、2、3年生となった301名で本年度のスタートを切りました。校長からは次のような話をしました。

<前段落>平成30年度金ヶ崎町立金ヶ崎中学校のスタートラインに立っています。このスタートラインに立

つ諸君らに話しておきたいことがあります。

- 一つ目は、「授業で勝負」
- 二つ目は、「先手必勝の挨拶」
- 三つ目は、「心を耕す読書」

そうです、この三つは、一昨年、昨年そして今年度と3年連続で1学期始業式に話します。<中略>この三つを本校で学ぶ生徒諸君の伝統として受け継いでいってほしいと願うからです。

「**授業で勝負**」……人として生きる上で、正しい判断力や強い意志、自分の人生を切り拓いていく力を育むには、様々な体験活動や行事の取り組み、家庭学習も大切ですが、やはり一番の基本は**授業**です。一日一日、一時間一時間の**授業**を大切にして、多くのことを吸収し、自分自身の**成長**を促す**肥やし**としてください。その**授業**は、一度きりの大切な**授業**です。「**授業で勝負**」を心に留め、日々の努力を惜しまない、それが**金中生**の基本としてください。

「**先手必勝の挨拶**」……「**金中生**は**挨拶**がとてもよいです。」と、地域の皆さんからよく話されます。しかし、<中略>自ら進んで、元気に**挨拶**が出来ているでしょうか。残念ながら、その姿は誇れるものとはなっていないのでは？<中略>**金中生**は躊躇せず、誰よりも先に**挨拶**をすることで、頑張るぞという意気込みを示し、<中略>「**胆江地区で一番の挨拶が素晴らしい金中**」と**誇れるもの**にしましょう。この実践から、一人ひとりの**自信と誇り**が生まれ、「はい」という返事に表れてくるものと思います。「先手必勝の挨拶」プラス「はい」という返事を大事にし、**金中**の誇れる姿を築き上げて欲しいと願っています。

「**心を耕す読書**」……<中略>人として豊富な知識を得ることはもちろんですが、**豊かな感性を兼ね備えること**で人としての幅を広げ、さらに**大きさが備わるもの**と考えます。<中略>読書時間を少しずつ増やしていきましょう。

以上、三つのことを、一人一人がしっかりと意識し実践することで、**金ヶ崎中学校**で学ぶ生徒諸君の**伝統**とな

り、受け継ぐものになることを切に願っています。このことは、**本校**で学ぶ生徒諸君が自らを磨き高め、互いに**切磋琢磨**する姿に変わっていかうとする**崇高な志**を持つ**金中生**の**真の姿**に通じるものと信じています。<中略>期待しています。

第54回入学式

7日（土）の午後は、「平成30年度**金ヶ崎町立金ヶ崎中学校第54回入学式**」が本校体育館で行われました。**町長高橋**さん、**町教育長千葉**さんをはじめ**沢山**の来賓の方々や保護者の皆さんに見守られ、**135名の新入生**が担任に導かれて元気に体育館に入場しました。コミュニティ・スクール2年目となり、新たな学校づくりの歩みを進めるものとなりました。校長からは次のような式辞を述べ、激励しました。

<前段落>百三十五名の新入生諸君。入学おめでとう。先ほどの呼名における諸君らの力強い返事には、これからの中学校生活をしっかりと頑張り、自分を高めようという**堅い決意**と、その志が込められていることがとてもよく伝わってきました。今日ここに、その**堅い決意**と志を基に中学校生活のスタートをきる諸君らに、次のことばを贈ります。

それは、『**初心忘るべからず**』です。<中略>中学生時代は、大人への基礎となる大事な時期です。希望や目標をしっかりと持って努力する人、積極的に新しいことに挑戦する人は、たくましく、大きく成長します。しかし、常に**順調**に歩みを進めることができるとは限りません。立ち足る壁に**進路**を閉ざされ、立ち止まることが幾度となく訪れることでしょう。その時こそ、『**初心忘るべからず**』です。今、この時に心に秘める**堅い決意**と高い志を思い返し、原点に立ち返り、自らが目指すものは何か、志すべきものは何であったかをしっかりと見つめ直してください。そして、また一歩、また一歩と歩みを進めてください。その歩みは、学級や部活動の仲間と友情を深め、喜びを分かち合い、悩みを語り、**切磋琢磨**するかけがえのない中学生時代を築き上げるものとなるでしょう。『**初心忘るべからず**』の**決意**と志を持ち続け、自分の力で歩むべき道を切り拓いていくことを期待します。

保護者の皆様一言ご挨拶申し上げます。お子様の中

学校ご入学、誠におめでとうございます。本日より、教職員が共に力を合わせて、皆様のご期待に添うように努めてまいる所存です。<中略>そして保護者の皆様には、日々成長していくお子さんとの距離を適度に保ちながら、見守り励まし続けていただけるようお願い申し上げます。<中略>本校は学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールへと歩み始め、二年目をむかえます。<中略>この新たな学校づくりの取組に**新入生**百三十五名を加え、皆様方と共に一丸となって「**知徳体の調和**がとれ、**未来**を担う**生徒**」を育てますことを誓いそしてお祈り申し上げます。

結びにあたり、新入生諸君に**大木実**の一編の詩を贈り、式辞とします。

少年の日読んだ「家なき子」の物語の結びは、こういう言葉で終わっている。
——前へ。

僕はこの言葉が好きだ。
物語が終わっても、僕らの人生は終わらない。
僕らの人生の不幸は終わりが無い。

希望を失わず、つねに前へ進んでいく、
物語のなかの少年ルミよ。

僕はあの健気なルミが好きだ。
辛いこと、厭なこと、哀しいことに、出会うたび、
僕は弱い自分を励ます。

——前へ。
135名の新入生諸君の中学校生活が素晴らしいものとなることを願っています。

H30-4 行事予定 H29年度第40号再掲（一部変更有）

日	曜	予定	日	曜	予定
5	木	年度初め休業最終日	12	木	3年修学旅行～14土
		新入生一日入学	15	日	盛岡一周継走
6	金	紹介式	16	月	3年振替休日
7	土	始業式 入学式	17	火	新入生学調
9	月	振替休日			3年全国学調
10	火	交通安全教室	19	木	職員会議
		2・3年身体測定	23	月	耳鼻科検診
11	水	対面式	24	火	生徒総会
		1年身体測定			町教研午前授業
12	木	1, 2年家庭訪問 (13金、16月、18水)	25	水	授業参観
		1年知能検査	26	木	PTA 総会 1年宿泊研修～27金

尢当が必要な日：7, 11, 12, 13, 16, 26, 27日